

転写厳禁

第1回 Vectorworks 操作技能マスター認定試験

筆記試験問題 (抜粋)

出題概要

1. 試験問題および解答用紙は Windows、Macintosh 共通です。
2. 問題文の挿絵は、Vectorworks Designer with Renderworks 2009J を使用しております。
3. 制限時間は60分です。
4. 問題は5部門で構成されています。
5. 各部門の過半数以上が正解、かつ全体で概ね7割以上の正解を合格とします。
6. 各部門の問題数は以下の通りです。答えは全て解答用紙に記入してください。

部門	問題数	配点	合格基準
Vectorworks Fundamentals 環境部門	4問	15点	8点以上
Vectorworks Fundamentals 基本部門	17問	65点	33点以上
Vectorworks Fundamentals 活用部門	2問	5点	3点以上
Vectorworks Designer 部門	2問	5点	3点以上
Renderworks 部門	3問	10点	5点以上
全体		100点	概ね70点以上

以下、必ずご記入ください

受験会場 ☐東京 ☐大阪

受験番号 VWM01-090725-

受験者氏名

認定試験実施機関

Vectorworks 日本語版総販売元 エーアンドエー株式会社

Q 1

各 1 点（4 点）

以下の文章は用紙設定についての説明です。正しい説明には○、間違った説明には×印を記入してください。

- 1. プリンタの用紙サイズと、画面上の用紙の大きさは常に連動し同じである。
- 2. 画面に表示された用紙サイズは、余白を除いた大きさなので実際の用紙より小さい場合がある。
- 3. 用紙の境界線は非表示にできる。
- 4. シートレイヤの用紙サイズは、レイヤ毎にサイズを設定できる。

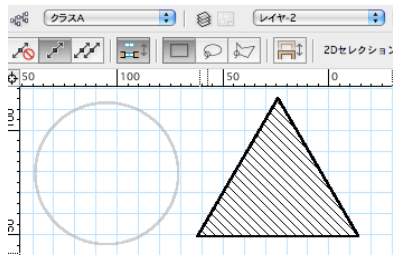
1	2	3	4

Q 3

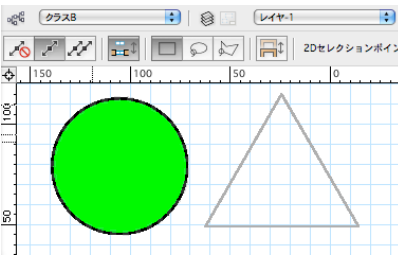
各 1 点（4 点）

下の図から、○ △の 2 図形それぞれが属しているクラス（A、B）とレイヤ（1、2）の名称を記入してください。

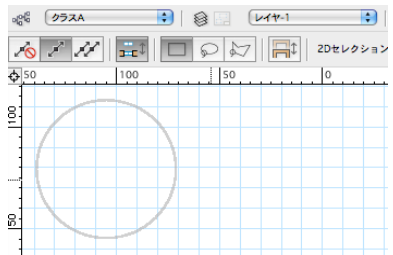
他のクラスをグレイ表示
他のレイヤをグレイ表示



他のクラスをグレイ表示
他のレイヤを表示



他のクラスをグレイ表示
他のレイヤを非表示

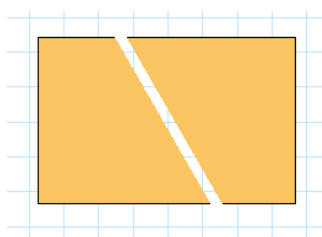
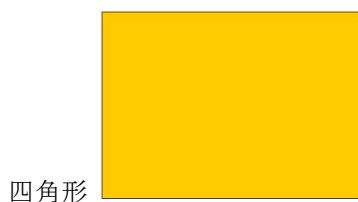


○	レイヤ クラス	
△	レイヤ クラス	

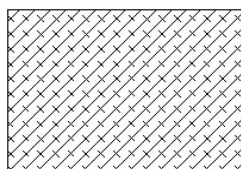
Q 2

各 1 点 (4 点)

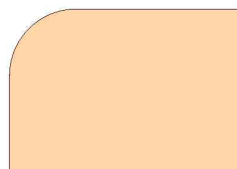
下の四角形を 1 ～ 4 の結果にする場合、それぞれ使用するツールをア～オより選択してください。



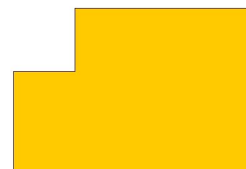
1



2



3



4

ア、切断ツール イ、消しゴムツール ウ、アイドロップツール エ、トリミングツール
オ、フィレットツール

1	2	3	4

Q 6

各 1 点 (4 点)

図形を回転する場合の説明です。正しい説明には○印を、間違った説明には×印を記入してください。

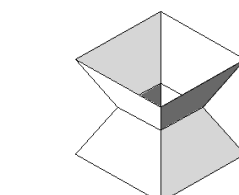
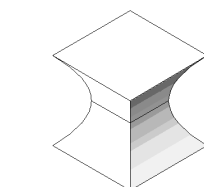
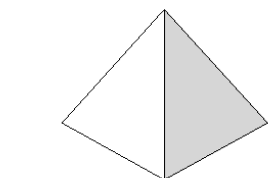
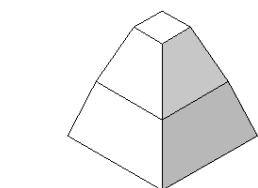
1. 回転ツールは回転軸を任意に指定し、図形を回転できます。
2. 回転ツールをダブルクリックすると、加工メニュー＞回転＞回転... コマンドと同じダイアログが表示されます。
3. 加工メニュー＞回転＞回転... コマンドでは、回転軸は必ず選択図形の中心になり、いかなる方法を用いても任意の位置で回転する事はできません。
4. 加工メニュー＞回転＞回転... コマンドは、3 D図形を回転させる事はできません。

1	2	3	4

Q 1 1

各1点（4点）

以下の図形のうち、多段柱状体コマンドで作成できるものは○印を、できないものには×印を記入してください。
モデル作成後に編集は行っていないものとします。

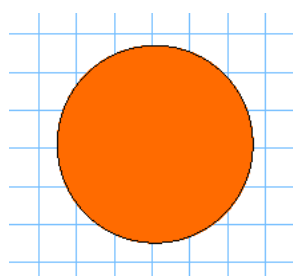


1	2	3	4

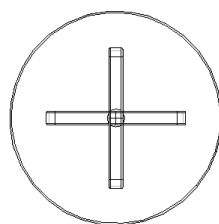
Q 1 2

各1点（4点）

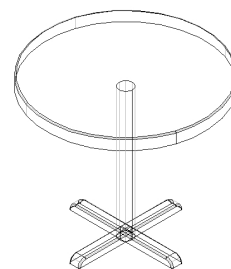
以下の図はハイブリッドシンボルです。1～4の項目のうち正しい説明には○印を、間違った説明には×印を記入してください。



「2 D／平面」



「上」



「斜め右」

1. シンボルの編集で2 D属性の図形を消去すると、2 D／平面のビューではシンボルは非表示になる
2. シンボルの編集で3 D属性の図形を消去すると、ビューを3 Dにしてもシンボルの表示は2 Dのまま変わらない
3. アングル「上」から見た状態でシンボル属性を解除（グループ属性に変換）すると、2 D属性はなくなる
4. シンボルの編集で2 D属性の図形の形状を変更すると、3 D属性にもその変更が反映される

1	2	3	4

Q 1

各 1 点（4 点）

データ互換についての説明です。Vectorworks から他のソフトウェアにデータを取り出す場合に、それぞれの最適な形式をア～エより選択してください。

1. Renderworks でレンダリングしたデータをワープロソフトの挿絵にする
2. Vectorworks で作成した 2 D の図面データを他の C A D ソフトで開く
3. Vectorworks で作成した 3 D パースをアニメーションに取り出す
4. Vectorworks のワークシートを表計算ソフトで開く

ア、QuickTimeMovie 形式 イ、DXF/DWG 形式 ウ、JPEG 形式 エ、SYLK 形式

1	2	3	4

Q 1

各 1 点（4 点）

ナビゲーションパレットのアイコンの名称をア～オより選択してください。



1 2 3 4

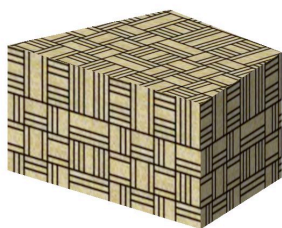
ア、登録画面 イ、ビューポート ウ、デザインレイヤ エ、シートレイヤ オ、クラス

1	2	3	4

Q 3

各 1 点 (3 点)

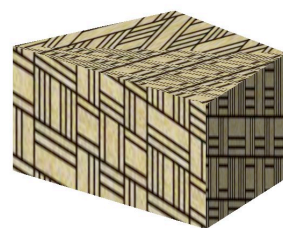
下図は全て同じテクスチャを割り当てた図です。それぞれ当てはまるマッピング座標系をア～ウより選択してください。



1



2



3

ア、円筒座標

イ、球面座標

ウ、ポリゴン座標

1	2	3